



# LFA

163号  
2024年10月

最新情報は  
HPからどうぞ!



光友会ホームページ  
<http://www.lfa.jp>

## ふくし村まつり開催します!

11月16日、湘南ふくし村（瀬郷1008番地1）において光友会ふくし村まつりが開催されます。

今年は運動会（パラスポーツ）を同時開催し、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス学生の協力をえて「モルック」及びボードゲーム「グラマ」を体験して頂けます。イベントについては兄弟デュオ「けい太とこう太」のミニライブ、お笑い芸人によるパフォーマンス等いろいろな企画を準備しております。

お祭りの目玉イベント大抽選会は、今年も皆様ワクワクして頂ける豪華景品を取り揃えております。乞うご期待ください!!

皆様のご来場をお待ちしております。

実行委員会事務局 室町辰雄

## チャリティーコンサートチケット販売中

2階自由席 ¥1,000 1階自由A席 ¥2,500 1階特別応援席 ¥3,500

連絡先：光友会チャリティー実行委員会

電話：0466-48-1500 Mail：info@lfa.jp

メールの場合は必ず件名に「ホットジェネレーションコンサート」と入れてください。

## おそごうこころのクリニックご案内

院長 朝倉 新

	診療時間	月	火	水	木	金
精神科	10:00～13:00	—	●	●	—	●
	15:00～18:00	●	●	●	—	—
内科	13:00～18:00	—	—	—	—	●

※ 診療は予約制で、木・土・日・祝日はお休みです。先生の研修学会などで臨時休診があります。

● 各種保険、各種公費取扱いできます。 ● 自立支援医療をお持ちの方は病院名を変更してからご予約ください。 ● 送迎サービスははじめました。



クリニックHP



## Index -もくじ-

- P1 ふくし村まつりを開催します! | P1 おそごうこころのクリニックご案内 | P2-4 事業所だより  
P5 コラムあーいえばこーゆーかい@ | P6 資格取得者褒賞 | P6 光友会事業推進協議会からのお知らせ

## 事業所だより

### 湘南希望の郷

#### 入居者外出支援

8月から2年ぶりに生活担当による外出支援を行いました。以前は密を避けるために屋外のみの外出でしたが、今年度からは複合施設でのお買い物という選択肢も増やし、コロナ禍以前に行っていたお店への外出は、実に5年ぶりとなりました。



外出先では新しい衣類を買ったり、好きな物を食べたり…。帰所後は、皆さんの満足そうな笑顔からとても楽しく充実した時間を過ごせたことが伝わってきました。

これからも外出支援を通して、皆さんの笑顔が見られることがとても楽しみです。

柳川裕樹



### 太陽の家しいの実学園

#### 夏の思い出 ☆ 2024

今年の夏は猛暑日が続くなか、しいの実学園ではプールや水遊び、お祭りごっこといった、夏を感じられる活動を行いました！

園庭プールでは浮き輪を使ったりホースで水を掛け合ったりして楽しみました。お祭りごっこでは御神輿や魚釣り、太鼓の演奏などを行なってみなでお祭りの雰囲気味わいました。

連日の猛暑にも負けない、お子さんたちの楽しそうな声が溢れた2024年の夏でした！

寺本 薫



### 寒川事業所

#### 秋の定番！ 鮭フライ定食登場！！

秋の季節限定メニューとして「鮭フライ定食」が登場します！

揚げたての鮭フライがたっぷり2枚付に北海道産南瓜コロッケが入り、ボリューム満点に仕上げました！ 食材高騰の中ですがお手頃価格650円にて提供させていただきます！ 秋期限定人気メニューです。

この機会に是非ご賞味ください！ 利用者職員一同お待ちしております！！

加藤亮郎



### 湘南あっとほーむ・ひだまり

#### ひだまり 夏の思い出2024

8月17日の昼食会にてリクエストが多かった「冷やし中華」を入居者の皆様が召し上がりました。職員が茹でた麺の上に、ハム、カニカマ、錦糸卵、キュウリ、ミニトマトを



乗せた特製です。「夏らしさを感じた」「見た目もきれいで美味しかった」と好評で、デザートは梨とぶどうも、とても甘くて大満足の昼食会となりました。

同日18時より「第2回ひだまり花火大会」を開催しました。線香花火、手持ち花火、噴き上げ花火、打ち上げ花火、日が暮れ最後のとりは「ナイアガラ花火」と夏の風物詩を満喫しました。



入居者の皆様からは「打ち上げ花火が凄かった」「ナイアガラ花火が一番きれいだった」と好評を頂きました。

大久保 真

## 事業所だより

### 在宅支援センター

#### 芸術の秋を体験

「神奈川県障がい者芸術文化活動支援センター」と共同でワークショップを開催しました。去年のダンスに引き続き2年目となります。

今年のジャンルは美術！アーティストの方と一緒に【溶けてなくなる世界】を体験しました。

まず、大きい氷に触って冷たさにびっくり！そして氷の上に色々な形の金具を置いて溶けていく様子や溶けた後のデコボコの感触を楽しんだり、自分の



描いた絵を氷越しに観たり、絵の具を垂らして色を付けたりなど、氷を使っていろいろな体験をしました！

北村翔平



### 総合相談支援センター

#### 第2回ケアマネサロン

9月20日、第2回ケアマネサロンを開催しました。今まで相談支援や権利擁護をテーマにすることが多かったですが、今回は「知っておきたい褥瘡とストマの知識」というタイトルで開催いたしました。

多職種連携の重要性が叫ばれ、福祉職にも医療知識の充実が求められています。その一助となることを願い企画いたしました。約30名のケアマネジャーが参加して下さり、熱心な質疑応答も行われました。異色のテーマのためどのような反響があるか不安もありましたが、幸い好評で、手応えを感じるアンケートを多数いただきました。

今後も地域のケアマネジャーのスキルアップに貢献したいと考えています。

大貫 敦



### 藤沢サンライズ

#### おそごう誕生日会

8月に誕生日を迎えるおそごうの利用者さんが楽しみにしているリクエストにお応えしました。その時のご様子を皆さんにご紹介します。

今年は例年以上の猛暑が続きました。そんな中、リクエストがあったのは『そうめん』でした。ただ、そうめんだけですと少し寂しいメニューだったので、職員の方でアレンジさせていただいて、お寿司と天ぷらをトッピングさせていただき、デザートにはシャインマスカットのケーキをご用意してほんの少し豪華にさせていただきました。

召し上がったご本人、その他の利用者さんも満足していただきました。

近藤洋嗣



### ライフ湘南

#### 暑気払いで盛り上がる！



8月9日にライフ湘南では夏休み前の恒例イベント「暑気払い」が行われました。

特別メニュー海鮮丼の美味しいお昼ご飯に始まり、利用者・職員

参加型のゲームやメロン・巨大水鉄砲・ネックファン等、豪華景品を取り揃えたビンゴ大会を企画しました。特にゲームでは誰が激辛のわさび握りを食べたか当てるロシアンわさびルーレットで大いに盛り上がりました。

笑顔いっぱい利用者皆さんが楽しい気分でお休みを迎えることができました。

小原忠則



# 事業所だより

## 太陽の家藤の実学園

### 夏を楽しみました！



暑い日が続く中、藤の実学園では「暑さに負けずに涼を感じよう！」ということで七夕や園庭プール週間、縁日などの夏らしいイベントを開催しました。

七夕では笹に飾りや短冊で豪華に装飾し、園庭プールでは気持ちよさそうに泳いでいたり、

ホースや水鉄砲を使って水を掛け合ったりみなさん楽しまれていました。縁日では射的や輪投げ、巨大すいか割り等の各コーナーを楽しまれていました。

どのイベントも利用者や職員の楽しそうな声や太陽に負けない明るい笑顔が溢れ、夏の楽しい思い出となりました。

水科 渉



## いそご地域活動ホームいぶき

### いぶき日中活動夏祭り開催

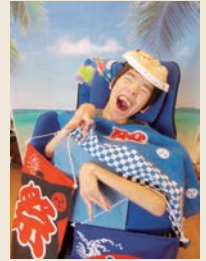
8月19日から23日の期間、いぶき日中活動で夏祭りが行われました。

その期間は食堂で金魚すくい、まと当て等のゲームを楽しみ、あ

てくじではタコの口から出ているひもを引っ張り何が当たるかわくわくしながら歓声をあげていました。

ドリームグループでのかき氷、ホープグループでの鈴カステラを堪能して、暑い夏を吹き飛ばしました。

加古川昌子



## 神奈川ワークショップ

### かわうその郷 ユニバーサル農園 10月1日開園！



神奈川ワークショップでは、10月1日からユニバーサル農園を開園します。

この事業は、神奈川県から「令和6年度都市型ユニバーサル農園推進事業（モデル構築事業）」として光友会が委託を受け、神奈川ワークショップが行います。

ユニバーサル農園は、「仲間をつくり、植物と接して、幸せになろう」を合言葉に、地域に暮らすさまざまな人たちが、同じ立場で植物を通じた多彩な

活動を展開し、一緒に楽しみ、豊かな地域社会を創り出していくことを目的としています。

自然の中で野菜、果物、その他の緑の栽培や育成、配植、交流などを通じて、みんなで健康で幸せになりませんか。

清水 崇



## 新人紹介

- ① 今夢中になっている事
- ② 実は私は〇〇なんです or 〇〇だったんです

### 法人本部

①畑と庭の草むしり  
②おやじバンドマンなんです



伊原 敦

### 太陽の家藤の実学園

①娘に算数を出来るだけわかりやすく教えること  
②甘いものが大好きなんです



熊倉 昌大

### いそご地域活動ホームいぶき

①私が好きなグループを応援することです  
②学生時代吹奏楽部だったんです



鈴木 南渚

# あーいえばこーゆーかい 62

## 映画『コーラス』を観て

理事長 五十嵐 紀子

私は約3年前からミニシアターの映画鑑賞に出かけている。湘南台地区内にあるそのシアターは、私の家とは逆に六会寄り徒歩では無理だが毎回迎えてくれるので参加が出来る。今回9月28日は、『コーラス』と云う題名のフランスとスイスの合作映画であった。

1949年の古い映画であったが、全寮制の問題児を集めた学校へ舎監兼音楽教師として赴任したマチューが、荒れた学校を、ふと子供達が口ずさんだ歌を聞いて音楽を通して子供達と心を通わせていく姿を描いた、まさにヒューマンドラマである。

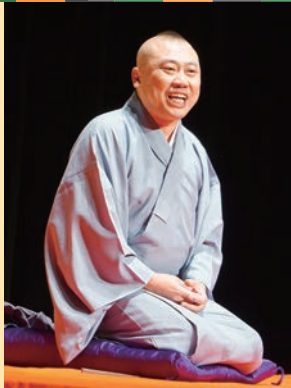
その学校は「池の底」と名付けられ、子供達の暴力で学校は何時も事件にさらされる。何か問題をおこした生徒は反省部屋に入れられ、そこで強制労働をさせられる。中に一人小さな少年が居て、両親は戦死。しかし、毎週土曜日に親が迎えに来ると門の

所で待っている。その土曜日に赴任したマチューは、その少年を気にかけて、お金を渡さないで寝室に入れてもらえないと階段で泣いていた少年を、それ以降舎監の室内でベッドを置いて寝かせたり、合唱のパートを決めていた時発見した、とても美声の男子生徒を母のもとに戻し、音大に進ませる等どんどん子供達の更生に貢献していく。しかし、校長はスパルタ教育のみを実施し、合唱の事を知った伯爵夫人が学校を訪れて賞賛すると、それは自分のアイデアでやらせていると反対していたのに逆の報告をし、自分の手柄にしてしまう。学校全体に殺伐とした空気が流れていたのをマチューの音楽指導で素晴らしく子供本来の純粋さを取り戻して行く。

ある事件が元でマチューは解雇を言い渡され学校を去る事になるが、追いかけてきた少年に「僕もつれて行って」と云われ、一緒に学校を去る。そしてその少年が50年ぶりに、母を亡くした音楽家(ピエール)かつての美声の少年と再会しマチューの日記を見ながら思い出を語り合う所で終わり。

この映画を観て、日本でもこうした施設はかつて沢山あった。その時代の事を思い出し胸が詰まる思いがした。このような映画を一ヶ月に一度観る事により、現在の仕事と重ねて振り返りをする。私にとって大切な時間である。

## 希望寄席スペシャルステージ 満員御礼



当日は、今年最後の猛暑日かも！と言われる程、とても暑い中でしたが沢山のお客様にご来場いただきまして誠にありがとうございました。

今回は、笑点にも出演されている『桂宮治』師匠をメインにお迎えしての開催が出来ました。お客様皆様大変楽しい時間を過ごすことが出来たと思います。来年も開催いたしますので、楽しみにしてください。 近藤洋嗣



## 「2024年度 業務関係資格取得顕彰」受賞者のご紹介

今年度は次の方が、それぞれの事業所における業務関係資格を取得し資格取得褒賞付与の対象となりました。忙しい業務の合間を縫っての自己研鑽、大変ご苦労様でした（\* 50音順に紹介）。

受賞者名	所属事業所	取得した資格
於 保 香菜子	湘南あっとほーむ・ひだまり	介護福祉士実務者研修
齋 藤 拓 崇	藤の実学園	精神保健福祉士
広 田 真 紀	湘南あっとほーむ・ひだまり	介護福祉士



## ありがとうございました

2024年9月4日にイトーヨーカドー労働組合湘南台支部様よりご寄付をいただきました。光友会の事業に有効に使わせていただきます。ありがとうございました。



## ・・・光友会事業推進協議会からのお知らせ・・・

8月22日に光友会事業推進協議会として、5年ぶりに企画運営会議を開催いたしました。当日は代議員及び会計監査役を除く役員30名の内、「出席者」14名に「事前に欠席通知があった役員」15名を加えて、総数は29名となりました。

冒頭、五十嵐理事長よりご挨拶をいただき、事前に四役会にて用意しておりました議案について、可決承認されました。以下に各議案についてご報告いたします。

### <議案1> 今年度の推進協 企画運営会議日程(案)について

第2回目以降の開催日程として【第2回 2024年10月31日(木)】、【第3回 2025年1月30日(木)】、【第4回 2025年3月27日(木)】の提案。

(時間) 13:00～15:00 (場所) 地域交流ホームかわうそ1階

<決定事項>提案のとおり全員一致で可決しました。

### <議案2> 推進協の目的についての再確認

調整役から再確認ということで、会則第2条が読み上げられました。

<決定事項>この条項に沿って活動していくことを全員一致で可決しました。



### <議案3> 今年度の取り組みについて

#### (1) 積立金の使用方法について

調整役から、「事業所毎に必要としている物品等について要望調査を行い、企画運営会議に提案してもらう」という方法が提案されました。

<決定事項>積立金を何に使うかの議論は保留し、会員数をどのように増やすかの議論を優先する。アンケートを実施して、多くの会員からの案を募集することを全員一致で可決しました。

#### (2) 2023年推進協勉強会(研修)に関するアンケートの結果

調整役から昨年度実施した研修に関するアンケート結果について説明がありました。

<決定事項>2025年2月14日の光友会地域生活支援拠点会議のフォーラムに協力することを全員一致で可決しました。

#### (3) 光友会行事について

##### ① 9月20日(金) 希望寄席について

<決定事項>当日、受付等に3名派遣することを全員一致で可決しました。

##### ② 11月16日 ふくし村まつりについて

<決定事項>今年のふくし村まつりでは、推進協からのバザー品を販売する模擬店は出店しない。ただし、今年は出店する要望が多いか見極める期間とし、多ければ来年度以降、推進協での出店を検討することを全員一致で可決しました。

以上となりますが、併せて推進協だよりも発行いたしますので詳細はそちらでも、ご確認いただけます。

## 編集後記

この暑さいつまで続くのだろう…と毎日思っていた夏がようやく終わり、季節は一気に秋へと移り変わりました。個人的に1年の中でこの季節が1番好きなのですが、その理由として「芋・栗・南瓜がおいしい季節だから」ということが挙げられます。あちこちで期間限定の様々なデザートを目にすることが増え、その度に思わず手に取って試してみたい笑顔になってしまいます。密かな小さな幸せ探し… 皆さんも楽しんでみてはいかがでしょうか?(M.M)

### 編集委員

五十嵐理事長、森・高安(法人本部)、中野・室町・奈良橋・小原(就労福祉部)、山本・丸山(藤沢北地域福祉部)、山本・大貫(相談支援・地域医療部)、近藤・北村(在宅福祉部)、寺本・水科(藤沢南地域福祉部)、松井・加古川(磯子地域福祉部)  
なお、本誌掲載の写真につきましては、本人、家族、または団体の了解を得ています

### 季刊 LFA 第163号

発行日 2024年10月  
発行所 光友会  
責任者 五十嵐 紀子  
〒252-0825 藤沢市瀬郷1008-1  
社会福祉法人 光友会  
電話 0466-48-1500  
印刷所 光友会 神奈川ワークショップ